

Dexerials

デクセリアルズ株式会社

個人投資家向け会社説明会

2021年12月

東証1部 4980

注意事項

本資料に言及されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

また、本資料は、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものでもありません。

株価とEBITDA*の推移

2021年12月10日時点

中期経営計画2018
「変革と成長」

中期経営計画2023
「進化への挑戦」

当社株価 (円)

19年3月末
734円

21年12月10日
3,890円

今中計期間の
株価リターン*

(19年3月末～21年12月10日)

EBITDA (億円)

株主
総利回り
(配当込)

+445%

*21年12月10日終値を使用

131

FY15
実績

85

FY16
実績

116

FY17
実績

97

FY18
実績

108

FY19
実績

176

FY20
実績

268

FY21
見通し

*EBITDA=営業利益+営業費用として計上される減価償却費+のれん償却額

本日の内容

1

どんな会社？

2

中期経営計画の進捗

本日の内容

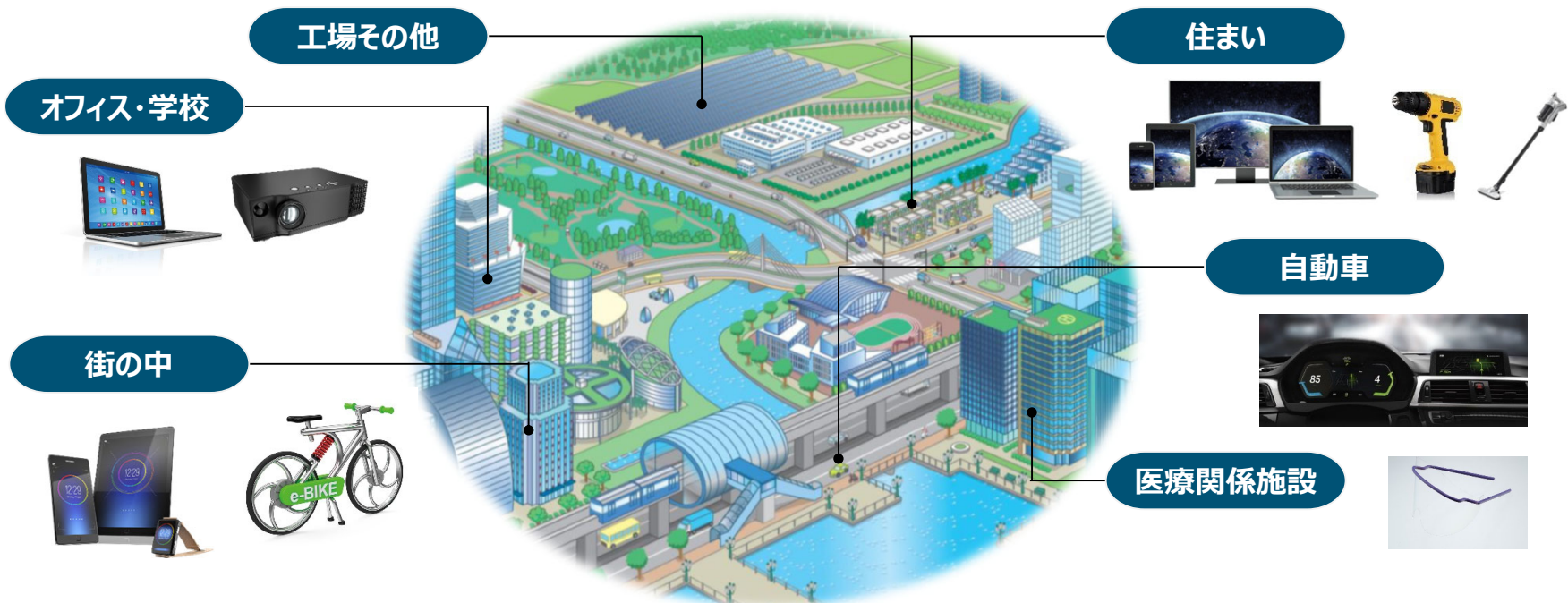
1

どんな会社？

2

中期経営計画の進捗

どんな会社？ ①



当社は皆さまの暮らしや産業を支える材料メーカーです

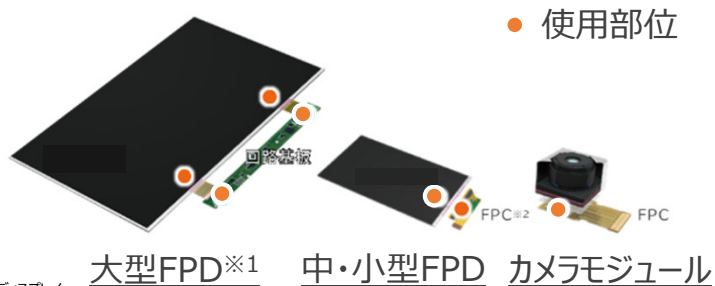
製品例：異方性導電膜（ACF）



ディスプレイやセンサーなどで使われる電子材料
ICやモジュールと、基板の導電接続をするフィルム



画像を映し出すためにはACFが欠かせません



※1 フラットパネルディスプレイ

※2 フレキシブル基板

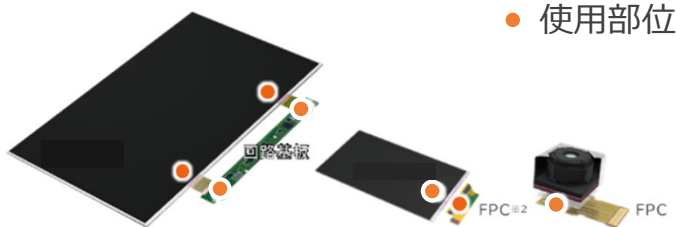


身近な製品に欠かせない電子材料・光学材料を開発・提供しています

製品例：異方性導電膜（ACF）



ディスプレイやセンサーなどで使われる電子材料
ICやモジュールと、基板の導電接続をするフィルム



大型FPD※1 中・小型FPD カメラモジュール

※1 フラットパネルディスプレイ

※2 フレキシブル基板



画像を映し出すためにはACFが欠かせません



身近な製品に欠かせない電子材料・光学材料を開発・提供しています

どんな会社？ ②

主力製品は
ニッチな領域で
世界シェア
No.1



異方性導電膜 (ACF)



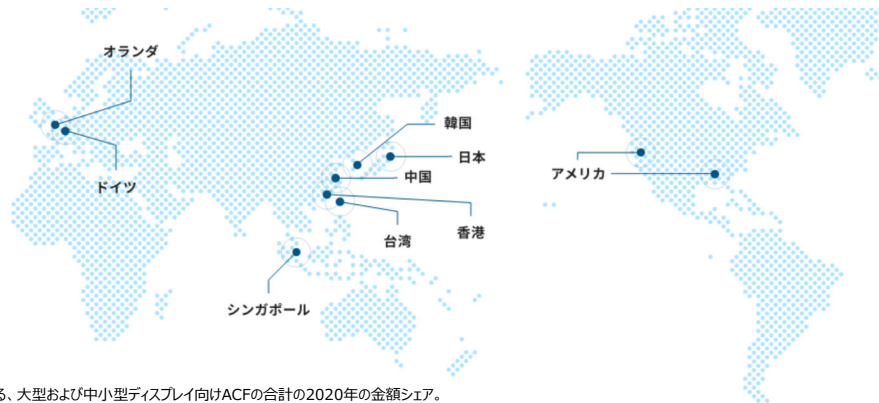
反射防止フィルム



光学弾性樹脂 (SVR)

FY20
主力3製品
売上高比率
約65%

ソニーケミカルを前身として
50年以上にわたり、
国内外で事業を展開



FY20
海外売上高
比率
約60%

*1: 株式会社富士キメラ総研発行「2021ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、大型および中小型ディスプレイ向けACFの合計の2020年の金額シェア。

*2: 株式会社富士キメラ総研発行「2021ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、表面処理フィルム（ドライコート）の2020年の金額シェア。

*3: 株式会社富士キメラ総研発行「2021ディスプレイ関連市場の現状と将来展望」による、ディスプレイの貼り合わせで使用される光学用透明接着剤（OCR/LOCA）の2020年の金額シェア。光学弾性樹脂（SVR）は、光学用透明接着剤の当社製品名です。

どんな会社？③

| | |
|-------|--|
| 売上高 | 658.3億円 (2020年度実績) |
| 資本金 | 161.1億円 (連結、2021年3月末) |
| 本店所在地 | 栃木県下野市 (7月に移転) |
| 従業員数 | 1,772人 (連結、2021年3月末) |
| 証券コード | 4980 東証1部 (2015年7月上場) 東証新市場区分としてプライム市場を選択申請 |
| 単元株数 | 100株 |
| 直近株価 | 3,890円 (2021年12月10日終値) |
| 時価総額 | 2,505億円 発行済株式数/ 2021年9月末 64,384,000株 |

経営理念

Integrity

誠心誠意・真摯であれ

企業ビジョン

Value Matters

今までなかったものを。
世界の価値になるものを。

社名の由来

デクセリアルズ Dexerials

デクステラス

Dexterous

(巧みな、機敏な)

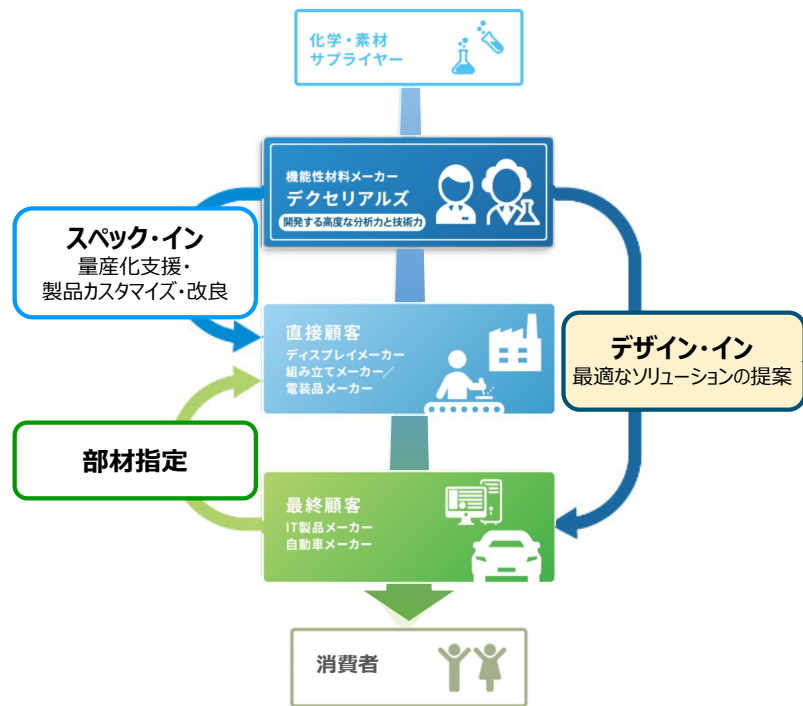
マテリアルズ

+ Materials

(材料・素材)

いろんな「材料」を「巧みに、機敏に」組み合わせ、常に新しい価値を創造していく企業です

当社の得意技



得意技①

営業担当者だけでなくエンジニアも同行。顧客のニーズを聞いて、顧客がまだ気がつかない技術課題を抽出して、それを解決する製品を開発

得意技②

将来の社会課題を解決する最終製品の進化、それに伴う技術革新のトレンドを予測して、当社が優位性を発揮できる製品を開発

変化する世の中のニーズを独自の技術で先取りした高付加価値製品を生み出しています

本日の内容

1

どんな会社？

2

中期経営計画の進捗

中期経営計画2023「進化への挑戦」リフレッシュ

2021年5月10日公表

<進化のプロセス>
前倒し

FY19-23「進化への挑戦」

社会課題の解決を通じて
持続的に成長

基本方針

①新規領域での事業成長加速

②既存領域における事業の質的転換

③経営基盤の強化

位置づけ

成長戦略と企業変革の実現で
持続的成長と企業価値向上の礎を築く

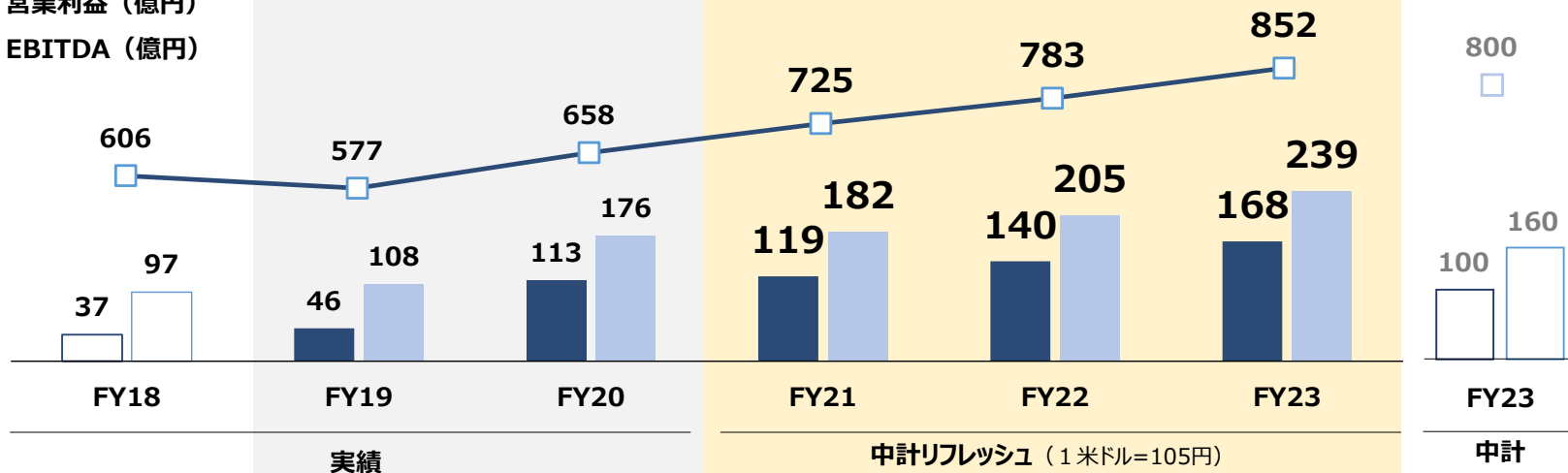
本中計での成長実現

次の成長に向けた準備

□ 売上高 (億円)

■ 営業利益 (億円)

■ EBITDA (億円)



FY21.1H 連結業績サマリー

2021年11月1日公表

| (単位：百万円) | FY20.1H | FY21.1H | 前年同期比 増減率 | | FY21見通し 2021年5月10日公表 |
|------------|---------|---------|-----------|-----------|-------------------------|
| | | | | 為替変動の影響除く | |
| 売上高 | 30,744 | 44,562 | +44.9% | +41.8% | 72,500 |
| 営業利益 | 4,653 | 12,296 | +164.3% | +145.2% | 11,900 |
| 経常利益 | 4,697 | 11,478 | +144.4% | | 11,800 |
| 当期純利益* | 2,123 | 7,700 | +262.5% | | 7,000 |
| EBITDA** | 7,742 | 15,336 | +98.1% | +77.7% | 18,200 |
| EBITDAマージン | 25.2% | 34.4% | +9.2%Pt | +7.2%Pt | 25.1% |

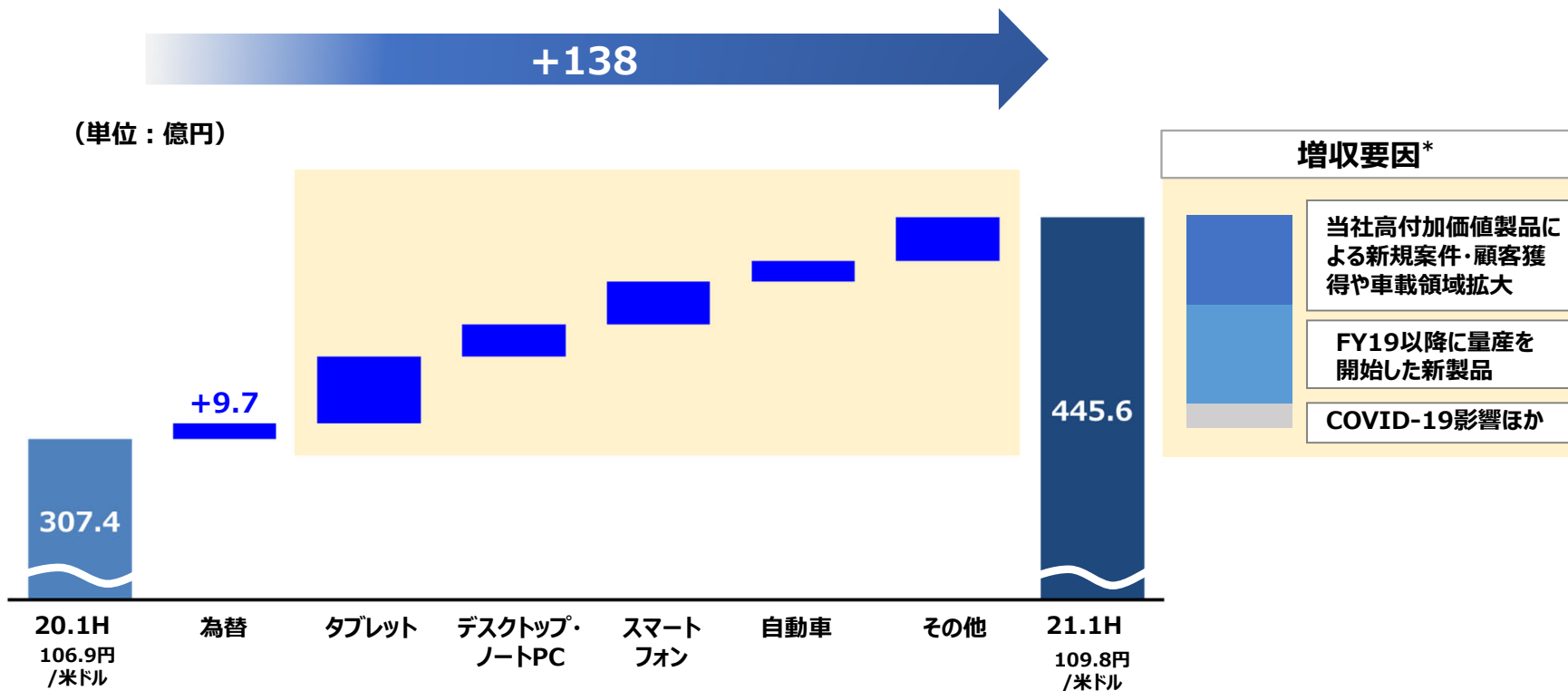
* 親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え

** EBITDA=営業利益+営業費用として計上される減価償却費+のれん償却額

FY21.1H 主要最終製品の市場動向（前年同期比）

| 最終製品 | 前年同期比増減イメージ | | | 市場動向 |
|----------|-------------|----|----|--------------------------------------|
| | 1Q | 2Q | 1H | |
| タブレット | | | | ✓ 前年同期並みの需要 |
| ノートブックPC | | | | ✓ 半導体不足懸念は続くが、供給量が前年を上回り数量増 |
| スマートフォン | | | | ✓ 半導体供給量の増加でハイエンドスマホ数量増も、足元でローエンド需要減 |
| TV | | | | ✓ 足元で減速感が台頭 |
| 自動車 | | | | ✓ 生産数量増加も足元で減産影響 |

FY21.1H アプリケーション別売上増減* (前年同期比)



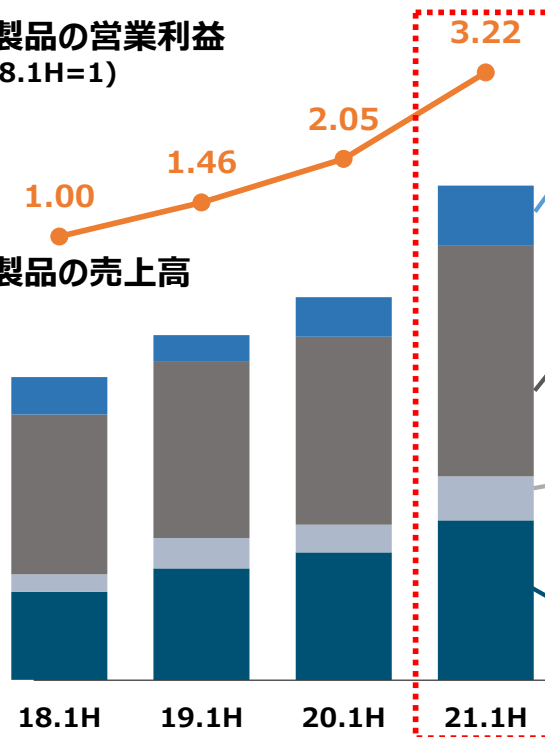
* 一部推定を含みます

差異化技術製品の売上高と営業利益

技術トレンドに合致した高付加価値製品が刈り取り期入り

◆4製品の営業利益
(18.1H=1)

◆4製品の売上高



表面実装型ヒューズ

E-bike、コードレスクリーナーなどリチウムイオン電池を搭載したアプリケーションが増え、大電流向けの成長余地が広がる

異方性導電膜(ACF)

フレキシブルOLEDディスプレイの高精細化およびセンサーモジュールの実装技術高度化に対応した高付加価値製品が拡大
粒子整列型ACFの売上構成比 33%(FY20) → 39%(FY21)

精密接合用樹脂

高付加価値製品の拡大やセンサーモジュールでの新部位採用、高精細化によるモジュールの大型化による数量増

反射防止フィルム

車載ディスプレイ向けの採用が順調に増加
ノートPC向けも画面の大型化などで増加、新規顧客も新たに獲得

*売上高と営業利益は為替変動の影響を除く

FY21 連結業績見通し：上方修正

2021年11月1日公表

| | FY20 106.1円/米ドル | FY21見通し | | |
|---------------|--------------------|---------------------|---|---------|
| | | 7月見通し 106.1円/米ドル | 上期実績：109.8円/米ドル 下期前提：112.0円/米ドル 年間前提：110.9円/米ドル | 前期比増減率 |
| (単位：百万円) | | | | |
| 売上高 | 65,830 | 72,500 | 89,000 | +35.2% |
| 営業利益 | 11,339 | 11,900 | 21,000 | +85.2% |
| 経常利益 | 10,844 | 11,800 | 19,800 | +82.6% |
| 当期純利益 | 5,329 | 7,000 | 13,000 | +143.9% |
| 1株当たり当期純利益 | 87.60円 | 115.05円 | 213.68円 | +143.9% |
| 1株当たり配当額 | 44.0円 | 58.0円 | 60.0円 | - |
| 総還元性向(のれん償却前) | 42.2% | 40.2% | 46.3% | - |
| EBITDA | 17,590 | 18,200 | 26,800 | +52.4% |
| ROIC | 11.4% | 12.1% | 20.4% | +9.0Pt |
| ROE | 10.4% | 12.7% | 23.0% | +12.7Pt |
| (参考)のれん償却前 | 13.9% | 16.0% | 26.2% | +12.4Pt |

(参考) FY21見通し

一時的費用を除く*

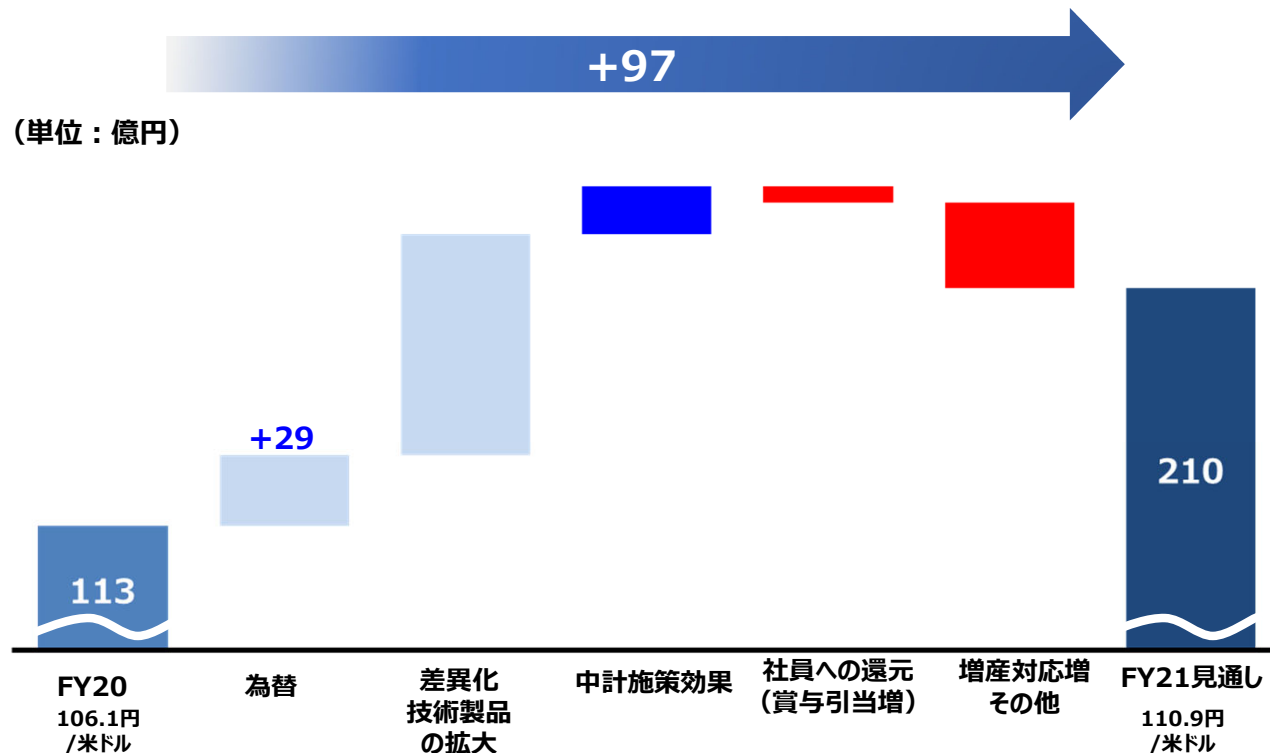
| | 前期比増減率 |
|---------------|---------|
| 89,000 | +35.2% |
| 21,000 | +85.2% |
| 19,800 | +82.6% |
| 13,800 | +159.0% |
| 226.83円 | +158.9% |
| (参考)のれん償却前EPS | |
| 256.42円 | |

| | |
|-------|---------|
| 24.4% | +14.0Pt |
| 27.6% | +13.7Pt |

(注) 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え
 EBITDA=営業利益+営業費用として計上される減価償却費+のれん償却額
 ROIC=(営業利益×(1-実効税率))÷(純資産+有利子負債)×100
 ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷純資産×100
 総還元性向(のれん償却前)=(配当支払総額+自社株買い総額)÷(当期純利益+のれん償却額)×100

*今回業績見通しから一時的費用を控除した参考数値であり、法人税等の調整はしていません

FY21 営業利益要因分析（前期比）



中期経営計画2023「進化への挑戦」リフレッシュ

2021年11月1日公表

<進化のプロセス>
前倒し

FY19-23「進化への挑戦」

社会課題の解決を通じて
持続的に成長

基本方針

①新規領域での事業成長加速

②既存領域における事業の質的転換

③経営基盤の強化

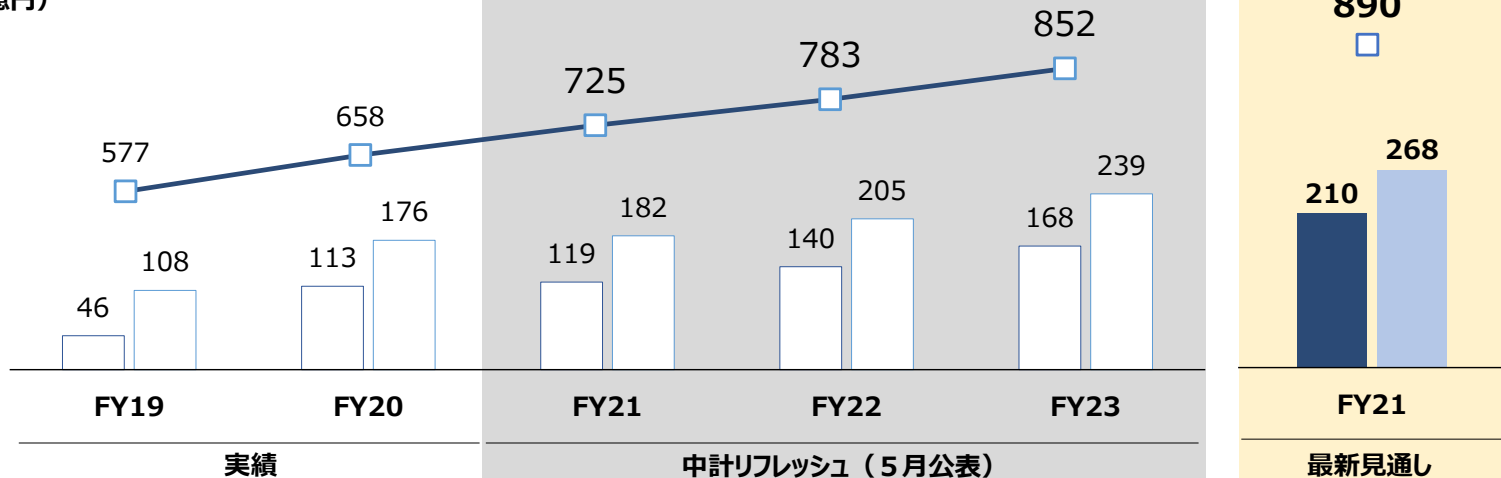
位置づけ

成長戦略と企業変革の実現で
持続的成長と企業価値向上の礎を築く

本中計での成長実現

次の成長に向けた準備

- 売上高 (億円)
- 営業利益 (億円)
- EBITDA (億円)



差異化技術製品の供給能力向上により事業成長を実現

◆ 反射防止フィルム



◆ 表面実装型ヒューズ

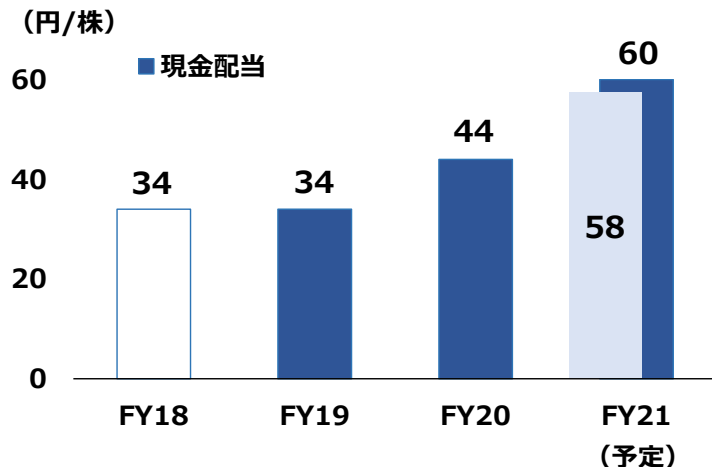


| | 最新鋭の製造設備を導入、主に車載ディスプレイ向けの需要拡大に対応 | リチウムイオン電池搭載アプリケーションの拡大に対応して2ライン増設 |
|------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| 生産拠点 | 本社・栃木事業所 | |
| 投資時期 | FY21～FY22 | |
| 設備投資額 | 約80億円（設備、建物） | 約13億円（設備、建物） |
| 稼働開始時期 | FY23 上期 | FY22 上期／下期 |
| 量産開始後の生産能力 | 現在の約1.5倍 | 現在の約2倍 |

株主還元・資本政策

従来の還元方針*の下で増配と自己株式の取得を実施

◆ 年間配当



◆ 自己株式の取得

- ✓ 理由：経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を通じて、企業価値向上を図るため
- ✓ 取得総数/総額上限：150万株/30億円
*発行済株式総数（自己株式を除く）の2.34%
- ✓ 取得期間：2021年11月2日から2022年1月31日
(2021年11月15日に取得終了)

FY21総還元性向（予定）

46.3%

*株主還元方針：総還元性向でのれん償却前の親会社株主に帰属する連結当期純利益の40%を目途に利益還元

もっとよく知る デクセリアルズ①

トップページ

Dexerials

最新情報 | 会社情報 | CSR | **IR情報** | 採用情報 | 研究開発 | コースリソース | お問い合わせ

新しいモノを作るとき、新しいコトを実現するとき、必要な材料はどんなものですか？

会社情報はこちら

IR情報

IRサイト総合ランキング 銀賞 2020年

企業ホームページ 最優秀サイト 2020 日興アイ・アール 総合ランキング

「個人投資家のみなさまへ」 随時更新中

IR情報

個人投資家のみなさまへ

IR最新情報
最新のIR資料を一括ダウンロードできます。
一括ダウンロード >

IRライブラリー

株価情報: 4980

日本語最新情報 電子版

デクセリアルズ ホームページ

<https://www.dexerials.jp/>

製品紹介やESGの取り組みなど
当社ホームページでご紹介しております



もっとよく知る デクセリアルズ②

統合
報告書

統合報告書を発行

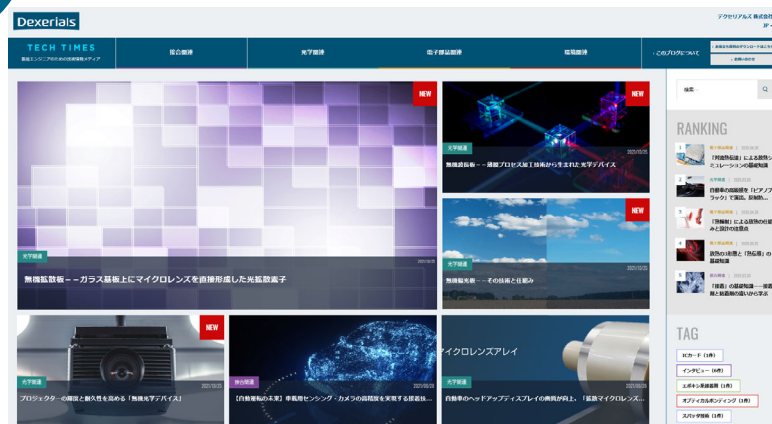


デクセリアルズ統合レポート 2021

<https://www.dexerials.jp/csr/download/>

TECH
TIMES

当社の技術や製品をわかりやすくご紹介



TECH TIMES

<https://techtimes.dexerials.jp/>



持続可能な成長を続ける企業へ



独自の製品・技術で社会課題を解決する存在として
世界から選ばれ続け、持続的に成長する企業を目指します

Value Matters

今までなかったものを。世界の価値になるものを。

